

相乗り移動サービス実証実験について

- ・国土交通省で議論された鉄道・バス事業者による日本版ライドシェア実証実験の実施
- ・当社は2025年12月3日より、「タクシー」の実証実験を開始
- ・当社の実証実験としては「タクシー」の他、「相乗り（普通車）」についても実施



Press Release
令和7年12月2日
物流・自動車局旅客課

バス会社による日本版ライドシェアのトライアル運行を行います

国土交通省では、バス・鉄道事業者による日本版ライドシェアへの参画の検討を行ってきました。今般、バス会社による日本版ライドシェアとして、東急バス株式会社が東京都品川区・大田区等において、12月3日よりトライアル運行を開始します。

【取組の背景】

- 国土交通省は、地域交通の「担い手」「移動の足」不足解消のため、令和6年3月、タクシー事業者の管理の下で、自家用車・一般ドライバーを活用した運送サービスの提供を可能とする日本版ライドシェア（自家用車活用事業）を創設しました。
- 交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会において、バス・鉄道事業者からの日本版ライドシェアへの関心の高まりを受け、参画の在り方について検討を進めてきており、参画の課題等を精査するため、全国5カ所においてトライアル運行を実施することとなっています。
- この度、東急バス株式会社が東京都品川区・大田区等において、12月3日よりトライアル運行を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

【トライアル運行の実施概要】

1. 運行エリア 主に品川区・大田区地域
2. 運行開始日 令和7年12月3日（水）
3. 運行時間帯 月～金：7時～10時台
4. 利用方法 アプリより配車依頼
運賃は事前確定運賃

※詳細は、別紙をご参照ください。

<問合せ先>

物流・自動車局 旅客課 鈴木、髙島、本山
TEL：03-5253-8111（内線41-276、41-244）、03-5253-8569（直通）



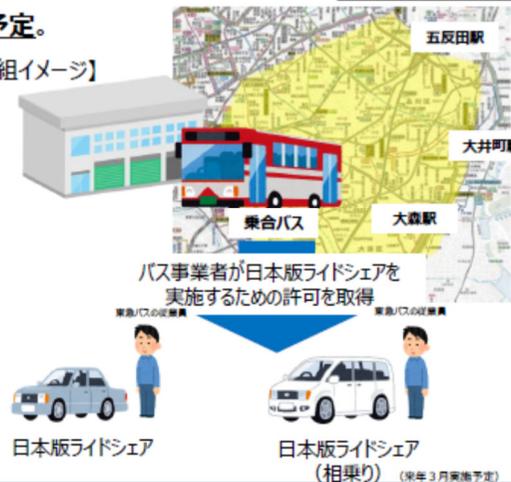
東急バス株式会社のトライアル実施概要

【別紙】

取組概要

- 都内の路線バスエリアにおいて、日本版ライドシェアによりバスで対応できない輸送ニーズを補完。
- 日本版ライドシェアの実施に当たっては、**タクシー事業の許可を取得**。※従来の規制を緩和した上でトライアルを実施
- 来年3月、既存のオンデマンドバス運行エリアにおいて、日本版ライドシェアを活用した**相乗り運行を実施予定**。

【取組イメージ】



運行概要

- 運行エリア : 主に品川区・大田区地域
- 運行開始日 : 令和7年12月3日
- 運行時間帯 : 月～金 7時～10時台
- 利用方法 : アプリより配車依頼
運賃は事前確定運賃



引用：国土交通省プレスリリース

相乗り移動サービス実証実験について

実施概要

- (1) 運行エリア 宇奈根・喜多見地区にて当社が運行するオンデマンドバスのミーティングポイント及び新規1か所を乗降場所として運行
- (2) 運行期間 2026年3月25日～2026年6月23日（平日のみ）予定
- (3) 運行時間 7時00分～8時59分の間
- (4) 旅客人数 4人（相乗り）
- (5) 運賃 500円定額
- (6) 予約決済 「LINE」による予約・クレジットカード事前決済

日本版ライドシェア実証実験について

運行エリア



ミーティングポイント (乗降場所の名称)

D01	砧本村
D02	天神森橋
A11	宇奈根一丁目
A12	宇奈根ハンカチ公園
A13	宇奈根地区会館
A14	交通安全教育センター入口
A15	荒玉水道
A16	喜多見一丁目
A17	喜多見公園
A18	喜多見小学校
B19	宇奈根ハンカチ公園
B20	宇奈根地区会館
B21	交通安全教育センター入口
B22	荒玉水道
C31	宇奈根一丁目公園
C32	宇奈根台口公園
C33	ホスピア玉川
C34	宇奈根中島公園
C35	喜多見1-4遊び場
C36	喜多見まえこうち緑道
C37	優っくり村喜多見
C38	小泉整形外科
C39	喜多見まちづくりセンター

日本版ライドシェア実証実験について

使用車両の規格等

車種	トヨタ アルファード
定員	5名（運転士含む）
長さ	4,930mm
幅	1,850mm
高さ	1,890mm
その他	車いす用パワーリフト 無し

